



質問事項 の要旨	(1) 任期満了に伴う保井町長の2期目の出馬について
（具体的に記載願います）	<p>議長のお許しを頂きましたので一般質問させて頂きます。</p> <p>今回の内容につきましてはただ一つ、保井町長の2期目に向けての出馬についてであります。早いもので、保井町長が就任されて3年半が経過いたします。来年の2月が1期目の任期となり、町長選挙が執り行われるものと思われます。</p> <p>保井町長は今日まで、選挙時に掲げられましたマニフェストを着実に一つ一つ実現されてこられました。又一方、全国的に厳しい環境におかれる地方財政ではありますが、王寺町では財政健全化の取り組みを進められ、健全で安定した町政運営となっているところでもあります。</p> <p>こうした中で、保井町長が掲げておられる「全国一豊かで文化の薫り高い都市」に向け、当然引き続いて行政を担当して頂けるものと思いますが、まずは、来年の町長選挙には再度の出馬を頂けるものか、そのご意思をお伺い致したいと思うものでございます。</p> <p>よろしくご答弁賜りますようにお願い致します。</p>
出席を要求 する理事者	保井町長

氏名	三村征史
----	------



件 名

(1) がん検診の受診率向上について(N01)

質問事項
の要旨

がん医療の進歩により、がんが「不治の病」から「治る病気」になりつつあります。

わが国のがん患者全体の5年相対生存率（治療でどのくらい生命を救えるかを示す指標）は57%と年々上昇しており、がんの種類によっては9割近い生存率があります。しかしながら、がんは1981年より日本人の死亡原因の第一位が続いている。

今回の新しい基本計画には、がん対策を進める方向性として「がん患者を含む国民が、がんを知り、がんと向き合い、がんに負けることのない社会を目指す」とあります。

2006年にがん対策基本法が制定され、翌年6月策定された第一次基本計画で重点的に取り組んできたのは、日本のがん医療で遅れていた放射線療法や化学療法の充実、がんと診断された時からの緩和ケアの推進など、がんになった人を治し、癒すための対策が推進されてきました。

そこから、学校や職域でのがん教育の普及、予防への取り組み、早期発見に力を入れるとともに、今回の第二次基本計画では新たに「働く世代や小児へのがん対策の充実」、「国による五年以内のがん登録の法制化」、がん予防の柱に「たばこ対策、成人喫煙率引き下げ目標の設定」などが盛り込まれました。

(2007年の前・基本計画・5年間の進捗状況・本年の新基本計画については次々頁の表参照)

この表に明らかかなように本推進計画の大きな目的は、がんによる死亡率を10年間で20%減少させることであります。そのため、がんの早期発見・早期治療を目指し現在推奨されている胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がんの5つにおいては受診率が乳がん・子宮頸がん以外はあまり受診率が上がっていないが、女性特

出席を要求
する理事者

保井町長

氏名

伊藤隆明

件 名	(1) がん検診の受診率向上について (N02)
質 問 事 項 の 要 旨 (具 体 的 に 記 載 願 い ま す)	<p>有のがんである乳がん・子宮頸がんは 2009 年の無料クーポンの実施が大きく貢献し、又、子宮頸がんワクチンの昨年春からの無料接種が効果を発揮していると考えます。</p> <p>又、新推進基本計画では「小児がん対策」が大きく取り上げられています。小児がんは子どもの病死原因の第一位であり、年間 2000 人から 3000 人が発症しています。小児がんは、白血病、脳腫瘍、悪性リンパ腫などが多く、治療した場合でも後遺症による発育・発達障害や臓器障害に加え、2 次がんを発症することもあり、今後患者や家族に対して安心して適切な医療を受けられるための対策も急務であります。</p> <p>そこで今回の新 5 カ年がん対策推進基本計画の策定を受け、わが町としてどのように取り組まれるのかをお伺い致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本町の 5 つのがん検診受診率の実態、前年との対比 ② 乳がん、子宮頸がんワクチン検診無料クーポンの果たした役割と今後の方策 ③ 小児がん対策についてわが町はどのように取り組まれるのか ④ 本町がベッドタウンとしての要素が多い地域であることを踏まえ、今後の検診受診率向上についてどのように取り組まれるのか ⑤ 今回の新がん対策推進基本 計画の中で、わが町として特にどの点に対して重点的に取り組まれるのか
出席を要求 する理事者	保井町長
	氏 名
	伊藤隆明

氏名

伊藤隆明

件 名	(1) がん検診の受診率向上について (No. 3)																																		
質問事項 の要旨	<p style="text-align: center;">基本計画によるがん対策の進ちょく状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>前・基本計画</th> <th>現 状 (5年間の成果)</th> <th>新・基本計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体目標</td><td>75才未満のがん死亡率を10年で20%減少</td><td>8.8%の減少</td><td>目標を維持</td></tr> <tr> <td>拠点病院 の整備</td><td>すべての2次医療圏におおむね1カ所整備</td><td>2007年の286カ所から397カ所に</td><td>指定要件のある方、医療水準の向上等図り、機能充実</td></tr> <tr> <td>放射線療法、化学療法の推進</td><td>すべての拠点病院で実施</td><td>全拠点病院が放射線治療機器や外来化学療法室を設置</td><td>専門的な医療従事者の養成とチーム医療を推進</td></tr> <tr> <td>緩和ケア</td><td>すべてのがん診療医が基本的な知識を習得</td><td>3万13人が研修終了(2012年1月末)</td><td>すべての医療従事者が知識を習得、特に拠点病院の医師が研修終了</td></tr> <tr> <td>がん検診受診率</td><td>50%以上</td><td>2~3割程度</td><td>5年以内に50%胃、肺、大腸は当面40%</td></tr> <tr> <td>がん登録</td><td>実施する医療機関数の増加</td><td>2012年度中に全都道府県で地域がん登録を実施</td><td>法制化を検討</td></tr> <tr> <td>働く世代や 小児への がん対策の 充実</td><td>-</td><td>-</td><td>がん患者・経験者の就労支援とともに小児がん拠点病院を整備</td></tr> </tbody> </table>				前・基本計画	現 状 (5年間の成果)	新・基本計画	全体目標	75才未満のがん死亡率を10年で20%減少	8.8%の減少	目標を維持	拠点病院 の整備	すべての2次医療圏におおむね1カ所整備	2007年の286カ所から397カ所に	指定要件のある方、医療水準の向上等図り、機能充実	放射線療法、化学療法の推進	すべての拠点病院で実施	全拠点病院が放射線治療機器や外来化学療法室を設置	専門的な医療従事者の養成とチーム医療を推進	緩和ケア	すべてのがん診療医が基本的な知識を習得	3万13人が研修終了(2012年1月末)	すべての医療従事者が知識を習得、特に拠点病院の医師が研修終了	がん検診受診率	50%以上	2~3割程度	5年以内に50%胃、肺、大腸は当面40%	がん登録	実施する医療機関数の増加	2012年度中に全都道府県で地域がん登録を実施	法制化を検討	働く世代や 小児への がん対策の 充実	-	-	がん患者・経験者の就労支援とともに小児がん拠点病院を整備
	前・基本計画	現 状 (5年間の成果)	新・基本計画																																
全体目標	75才未満のがん死亡率を10年で20%減少	8.8%の減少	目標を維持																																
拠点病院 の整備	すべての2次医療圏におおむね1カ所整備	2007年の286カ所から397カ所に	指定要件のある方、医療水準の向上等図り、機能充実																																
放射線療法、化学療法の推進	すべての拠点病院で実施	全拠点病院が放射線治療機器や外来化学療法室を設置	専門的な医療従事者の養成とチーム医療を推進																																
緩和ケア	すべてのがん診療医が基本的な知識を習得	3万13人が研修終了(2012年1月末)	すべての医療従事者が知識を習得、特に拠点病院の医師が研修終了																																
がん検診受診率	50%以上	2~3割程度	5年以内に50%胃、肺、大腸は当面40%																																
がん登録	実施する医療機関数の増加	2012年度中に全都道府県で地域がん登録を実施	法制化を検討																																
働く世代や 小児への がん対策の 充実	-	-	がん患者・経験者の就労支援とともに小児がん拠点病院を整備																																
出席を要求 する理事者	保井町長																																		
	氏 名	伊藤隆明																																	



件名	(1) 将をあそ正月のまつり 12月12日 ①
質問事項 の要旨 (具体的に記載願います)	教育を核とした魅力あるまつりを実現します。これまで町長は「えんじいよこを誇れる町」「誰もが住みたないと憧れる町」の実現のためには、教育・福祉・医療の充実を述べられていました。 子育て中の親達が最も望むことは医療と教育です。中でも今注目されるべきは子ども達が15歳ときに充実できる環境づくりです。例えは、あそ町(近隣)では発達障害と診断された児童(2名)に対して専用車両とスタッフを配置する等、子育て世代の想いなどです。 真に住みにくくない町づくりと教育の実現から考えてはどうぞ(どうか) 行政だけではなく官民一起とめて参り、ともに郷野に入れるべきです。 緑井町長のお考えをお伺いします。 関連して学校・地域支援事業につき 出井教育長にお聞くします
出席を要求 する理事者	緑井町長 及び 出井教育長

氏名 錦倉文枝

件名	(1)	(2)
質問事項 の要旨 〔具体的に記載願います〕	正月2メニューメニューが紹介されれば JRが、その事業を各行政区につかりと 取り組むことができれば、またどうなり 核ひとつと分子の2つない2つつか ユーティネットはこの事業の重要な担当者 です。ユーティネット事業のメニューの 詳細(今後の動向についてお伺い) (より)	
出席を要求 する理事者		氏名 鈴木丈政



件 名

(2) 168号拡中立事にろい

質問事項
の要旨

(具体的に記載願います)

1. 走行状況と今後の予定。
2. 自転車道の整備はござりませんか
以上 お問い合わせ

出席を要求
する理事者

深中町長

氏名

錦倉文枝



件 名

(1) 『住民の安全と安心』の為の道路行政について

質問事項
の 要 旨

(具体的に記載願います)

王寺香芝線の橋梁部の完成により、町内の循環道路は一応の完成を見ましたが、引き続き国道168号の拡幅工事を進めていただいており、安全・安心・防災上の観点からも、一日も早い完成に向けて、強力に推し進めていただきたいと考えております。

しかし、議会に於いて質問しているように、地元住民の意見や要望も反映した施工も必要と考えます。

また、道路行政システムは所管によって様々であり、現行の生活道路や狭隘道路の交通安全対策は十二分とは思えません。

放置されてきたとは申しませんが、自動車等の通行により歩行者（特に登下校時間帯の子供たち）の交通安全上の問題や安全・安心の観点からの道路照明の必要性など、誰もが危険を感じながら利用しているのも事実であり、安心して利用できる道路の整備が必要と考えます。

私や多くの同僚議員が指摘している道路改良や交通安全の対策、また所管は違っても王寺町で地域や現状を見た時にすぐにでも対応できる道路行政を推進すべきであり、その方策があるのではないかと感じる訳です。

公共事業を取り巻く環境が厳しい中ではあるが、地域のニーズに応えられる道路整備に努めていくことが、今求められているのではないでしょうか。

以上、住民の安全と安心のための道路行政について、町長のお考えをお聞かせいただきたい。

出席を要求
する理事者

保井町長及び建設部長

氏名

大久保一敏



件 名

(1) 「いじめ」問題に対する取組について。

質問事項
の要旨

滋賀県大津市の中学生が自殺した問題は
放課後場所で暴力が強められた立候補の黒川車越
泰風先生です。

（具体的に記載願います）

奈良県由比市、相生市立中学校の女子生徒が同級生から
「いじめ」を受けていたことが表面化するなど、
全国各地で「いじめ」による被害が複数発生し、
主導的についで中程度の差があるにしても、暴力に対する
文部科学省や早稲田大学などは、深刻化する「いじめ」問題に
より踏み込んだ対応を取らねばならないと考えます。
今後、どうぞ、いじめ問題に対する取り組みについてお聞かせください。

(1) 現時、小中学校における対応はいかが？
(2) 今後、どうぞ、いじめ問題に対する取り組み。

出席を要求
する理事者

河長 教育長

氏名 西本隼一



件 名

(2) 安心・安全な水道水の確保について。

質問事項

の要旨

(具体的に記載願います)

昭和24年度 施設方針の方針
新年度に就いては、各統率業者へある配水管の更新や
同並びに給湯事業の運営に備え、雨水管の整備
等々、かかる点で計画を立てます。
（2） 次の2点を伺いたいです。
(1) お邊接状況は、どうですか。
(2) 家庭の水道水が突然茶褐色の水が
出る。原因は神奈川県
(7月16日 施設部一部)

出席を要求
する理事者

所長 部長

氏名

西本隼一



件 名	(1) 公共施設の防災機能の向上及び危機管理について
質問事項 の要旨 （具体的に記載願います）	<p>本年、平成24年は、昭和57年の大水害より30年目を迎える節目の年でもあります。</p> <p>また、南海・東南海地震の発生確率が50～60%と高い確率であり、いつ発生しても不思議ではないとの見解もあります。</p> <p>以前より、私を含む多くの同僚議員からも防災関係については多くの質問が出されており、大規模地震対策に対する不安解消、大水害対策の更なる充実、土砂災害に対する備え、これらの複合災害が発生した時のリスク検討、防災訓練の必要性などの質問があり、行政として積極的に耐震対策と減災対策を進められていることと思います。</p> <p>改めて、平成23年6月定例会の私の一般質問「耐震対策事業について」、平成23年9月定例会での「学校施設の非構造部材の耐震化推進について」及び平成24年3月定例会の「防災機能向上の施策について」の各項目について、限られた予算の中で検討を行われ実施された項目や一般質問に対する資料の確認後に計画されていることがあれば、各部署別に進捗状況と調査資料の報告を頂きたい。</p> <p>また、耐震対策関連事業で、今後必要とされる各公共施設の防災機能向上施設整備の計画内容と各部署で作成されていると思う「緊急時危機管理対策マニュアル」の概要についてそれぞれの担当部より回答をいただきたい。</p>
出席を要求 する理事者	町長、総務部長、住民福祉部長、建設部長、水道部長、教育次長

氏名	清水 勉
----	------



件 名	(1) 「乳幼児医療費助成制度」の通院費用の中学校卒業までの無料化の実施を
質問事項 の要旨 (具体的に記載願います)	<p>今年4月1日から、町独自の施策として、「乳幼児医療費助成制度」を拡大し、0歳から15歳(中学校卒業)までの子どもの入院費用が全額公費負担となり、無料化の実施となりました。</p> <p>子育て中の住民の皆さんには、子育て支援として、とても有り難い施策だと思います。</p> <p>しかし、入院はまれな事であります。やはり、通院費用の中学校卒業までの無料化が切望されています。</p> <p>町長の公約「住んでいることを誇れる町」「誰もが住みたいと憧れる町」づくりにむけ、ぜひ、「乳幼児医療費助成制度」の通院費用の中学校卒業までの無料化の実施をしていただきたいと思います。いかがでしょうか。</p>
出席を要求 する理事者	保井町長、担当部長

氏名	小山 郁子
----	-------



件 名	(2) 国民健康保険の「一部負担金」の「申請」減免制度を通院にも実施を
質問事項 の要旨 (具体的に記載願います)	今年4月1日から、病院で診察を受ける時に窓口で支払う「一部負担金」・通常医療費の3割負担の「申請」減免制度が実施されました。 しかし、今回の「申請」減免制度は、入院に限定されております。通院にも、「申請」減免制度の実施をしていただきたいと思います。
出席を要求 する理事者	保井町長、担当部長

氏名	小山 郁子
----	-------



件 名

(1) 現消防広域化は玉串町民と
町行政にとってメリットがあるのか?質問事項
の要旨

消防広域化についての是非を判断する基準は住民と町行政にとってメリットがあるかどうかだと存えます。

先回質問以後、奈良市と生駒市が隣接し、人口90万人を管轄する体制が示されています。

西和消防は署所数、各種装備は国基準を100%充足しておらず、職員数のみ80%ですが充足率は県下トップとなっています。

消防や救急にとって「初動」の一刻、かたにはより重要な地元の地理と事情をよく解っている隊員の充実こそ必要といえますが、現広域化の動機からスケールメリットと称する経費削減によるものでは消防力の平均化が図られ、西和消防とは現在の

出席を要求
する理事者

保井町長

氏名

幡野翠緑子

件 名	(1-2)
質問事項 の要旨	<p>消防力の低下が生じるのではなかと 危惧されます。</p> <p>協議会からスケールメリットといふ主張 している6点について西和消防との 関連で具体的にメリットとはどういう ものか明らかにして下さい。</p>
（具体的に記載願います）	
出席を要求 する理事者	

氏名 中畠野美緹子



(2) 中央公民館の建て替えについて

質問事項
の要旨

（具体的に記載願います）

中央公民館は耐震、エレベーター、トイレ、バリアフリーの問題で改善が必要であり、建て替えの方針が打ち出されました。

- ① これら問題の解決を仮に改修の方向で進むとすれば、どの程度の費用がかかりかかるか、示されないか伺います。
- ② 建替計画の策定業務が進められる中、奈良県産木材の活用で温もりのあるやさしい木の建物で町をアピールすることを提案します。公共建築物への支援制度としては補助率 $\frac{1}{2}$ とされています。
県産木材の利用推進は森林の有する多面的機能の持続的な発

出席を要求
する理事者

保井町長 教育長

氏名	幡野美智子
----	-------

件名	(2-2)
質問事項の要旨	<p>輝や山村その他の地域の経済の活性化、雇用の確保の実現などとの意義は国の方針として奈良県民にとってその振興は夢と希望を大きく抱かせてくれるものです。</p>
(具体的に記載願います)	<p>県におけるは国の基本方針を受け H24年3月に「公共建築物における 奈良の木利用推進方針」が策定され 木材利用の効率と費用を総合的 に考慮し、可能な限り県産材の 利活用を推進するとの考え方のもと 市町村及び民間等への建築物 の利用拡大を図るはと利用方針 のポイントが示されています。</p> <p>中央公民館建て替えにセイシの制度 活用をすべきと考えます。 見解を伺います。</p>
出席を要求する理事者	

氏名 | 橘野 美智子



件名
添付文書

(3) 人間として大切にされる学校つくりと — いじめ問題克服の手に

質問事項
の要旨

（具体的に記載願います）

いじめによる自殺が社会問題となつて
いることを受けて 文科省は いじめ自殺
及び児童や生徒が事件、事故に巻き込まれた時、対応に当たる学校や教育委員会
に助言などをを行う「子ども安全対策支援室」
を発足させ、政府においては 2007年に
策定された「自殺総合対策大綱」と見直し、
教育委員会や学校による調査に限りがある場合
は 児童による実態把握も必要としています。

この学校にもいじめはあり「ない」のは
見えていたけれど、認識が社会的に
共有されてきました。

以下の点についてお尋ねします。

- ① 本町におけるいじめの実態の把握は
されているのか。
- ② 「大綱」見直し案では「きめ細かに地

出席を要求
する理事者

出身教育長

氏名

や香野 美智子

件 名	(3-2)
質問事項 の要旨	<p>域レベルの取り組みを中心とする自殺対策への転換を図る上としていかが本町に於てどのような取り組みが必要とされていられるのか。</p>
(具体的に記載願います)	<p>③いじめ問題の克服の為には人間として大切にされる学校づくりをすすめなければならぬ。先生がいじめといじめと捉え、何かあったのかきちんと聴き、保護者と力を合わせて課題に立ち向かうことから必要で率直に論議、協力しあえる教職員集団が不可欠である。その為には教職員の長時間労働の解消や30人学級の実現など教育条件の改善とともにいじめが表面化せずに深刻化していく大きな原因が学校評価や教員評価の制度にあると考えられることからこれらの見直しを図ることが必要となるか見解はいかがか。</p>
出席を要求 する理事者	

氏名	中畠田美智子
----	--------